

おおいずみ



議会だより

No. **86**
2019.11.10

発行 / 大泉町議会
編集 / 議会広報
編集委員会

QRコードから町の
ホームページ
(議会ページ)が
ご覧になれます



主な内容

9月定例会開催	P 2～
議案賛否一覧表	P 4
町政を問う 一 般 質 問	P 5～
常任委員会決算調査	P 8～
総括質疑、特別委員会の設置	P 11
議会トピックス・編集後記	P 12

平成30年度 一般・特別会計決算を認定！

9月定例会

令和元年第4回定例会は、9月3日(火)～19日(木)までの17日間の日程で開催しました。平成30年度の一般会計と特別会計の決算認定を含む議案19件、報告1件、承認1件、請願1件、議員発議2件について慎重審議し、原案のとおり可決しました。

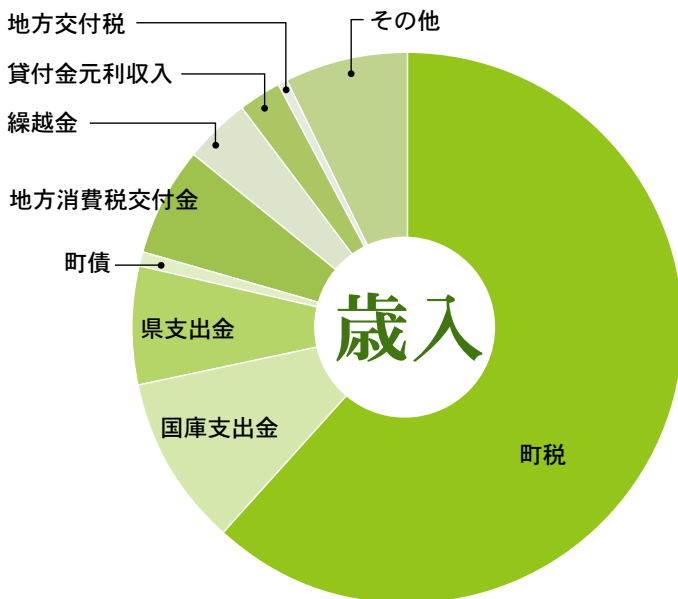
一般質問には4人の議員が登壇し、町民体育館の利便性の向上について、災害から命を守る避難について、公共交通機関の充実について、自治会制度についてなどを質問しました。

平成30年度 一般会計歳入歳出決算

歳入

134億7,467万円

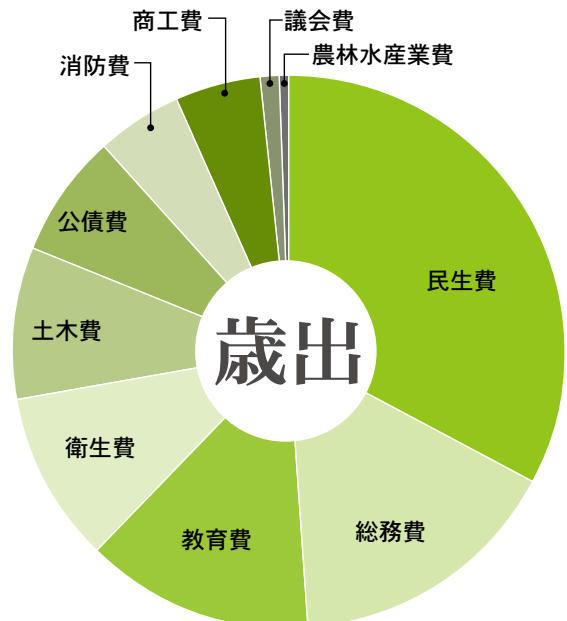
対前年度比：約7億3,400万円増



歳出

129億6,259万円

対前年度比：約6億1,000万円増



議案の中から6つをピックアップ！

Pick up 1

◆議案第35号

大泉町公共下水道事業の設置等に関する条例について

公共下水道事業に、地方公営企業法の財務規定等を適用し公営企業会計に移行することにより、経営状況を的確に把握し安定した事業運営と健全な経営を推進するための条例を制定し、併せて大泉町監査委員条例の一部を改正するものです。



Pick up 2

◆議案第36号

大泉町町税条例の一部を改正する条例について

地方税法の一部改正等に伴い、町税条例の一部を二条建てで改正するもので、給与所得者と公的年金等受給者それぞれの扶養親族等申告書の記載事項に「単身児童扶養者」を追加するものなどです。



Pick up 3

◆議案第38号

大泉町特定教育・保育施設、特定地域型保育事業所等の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例について

子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るため子ども・子育て支援法の一部改正等が行われ、満3歳以上の教育・保育施設等の利用者負担額を無償化するための条例改正です。

Pick up 4

◆議案第39号

大泉町立保育園保育料徴収条例の一部を改正する条例について

子ども・子育て支援法の一部改正等に伴い、0歳児から2歳児までの非課税世帯の保育料と3歳児から5歳児までの保育料の無料化に関わる条例の改正をするものです。



Pick up 5

◆議案第40号

工事請負契約（大泉町公共下水道東部幹線管渠築造工事）の締結について

◆議案第41号

工事請負契約（大泉町公共下水道第2工区管渠築造工事）の締結について

国土交通省の社会資本整備総合交付金を活用した、主に朝日地内と坂田地内の下水道接続のための幹線管渠築造工事の請負契約です。

Pick up 6

◆議案第48号

平成30年度大泉町一般会計歳入歳出決算認定について

常備消防事業において高規格救急自動車の配備や、学校施設整備事業における西小学校校舎増築事業など、平成30年度大泉町一般会計歳入歳出決算について認定しました。

調査内容については、8ページからの決算調査内容の記事をご覧ください。

令和元年第4回大泉町議会定例会 会議結果及び議案等関係賛否一覧表

		議席番号														採決結果
議案等		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
		議員名														
		中尾大助	澁木茂	塚田義一	佐藤久芳	川島広	堀越幸広	須田敏彦	都丸裕史	宮永万里子	田邊信雄	山口将	浅野正己	青木満	渡邊明	
承認	第4号	専決処分の承認を求めることについて（令和元年度大泉町一般会計補正予算（第3号））														全員
議案	第35号	大泉町公共下水道事業の設置等に関する条例について														全員
	第36号	大泉町町税条例の一部を改正する条例について														全員
	第37号	大泉町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について														全員
	第38号	大泉町特定教育・保育施設、特定地域型保育事業所等の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例について														全員
	第39号	大泉町立保育園保育料徴収条例の一部を改正する条例について														全員
	第40号	工事請負契約（大泉町公共下水道東部幹線管渠築造工事）の締結について														全員
	第41号	工事請負契約（大泉町公共下水道第2工区管渠築造工事）の締結について														全員
	第42号	令和元年度大泉町一般会計補正予算（第4号）について														全員
	第43号	令和元年度大泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について														全員
	第44号	令和元年度大泉町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）について														全員
	第45号	令和元年度大泉町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について														全員
	第46号	令和元年度大泉町公園墓地事業特別会計補正予算（第1号）について														全員
	第47号	令和元年度大泉町下水道事業特別会計補正予算（第1号）について														全員
	第48号	平成30年度大泉町一般会計歳入歳出決算認定について														全員
	第49号	平成30年度大泉町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について														全員
	第50号	平成30年度大泉町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について														全員
	第51号	平成30年度大泉町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について														全員
	第52号	平成30年度大泉町公園墓地事業特別会計歳入歳出決算認定について														全員
	第53号	平成30年度大泉町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について														全員
	発議	第1号	議会改革特別委員会の設置について													
請願	第1号	採択	「会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める」意見書提出を要請する請願書（委員会報告）													多数
発議	第2号	会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める意見書														多数

※「○」＝賛成（起立）、「●」＝反対、「－」＝欠席または不在
 ※議長は、採決に加わっていないため「/」で表示
 ※採決結果の「全員」「多数」は、可決成立（同意）を表す。「少数」は、否決不成立（不同意）を表す。
 ※請願・陳情については、委員会報告に対する賛否を表す。

一般質問

一般質問の内容

質問者	件名・要旨
議席14番 渡邊 明	<ol style="list-style-type: none">1. 町民体育館の利便性の向上について<ol style="list-style-type: none">(1) 利用状況と利便性の向上について(2) 施設の管理運営について(3) 町民体育館の利便性の更なる向上について2. 「消費税軽減税率制度」の対応策について<ol style="list-style-type: none">(1) 町内商店（小売店）の準備状況について(2) 「軽減税率対応レジ購入補助金制度」の導入について
議席6番 堀越 幸広	<ol style="list-style-type: none">1. 災害から命を守る避難について<ol style="list-style-type: none">(1) 災害時の情報発信について(2) 住民主体の避難行動について2. 子どもたちの学力向上への取り組みについて<ol style="list-style-type: none">(1) 教員の指導力について(2) 子どもの理解力に差が発生する要因について(3) 保護者の経済力による教育格差について(4) 今後の学習支援の拡充について
議席11番 山口 将	<ol style="list-style-type: none">1. 公共交通機関の充実について<ol style="list-style-type: none">(1) 広域公共バス「あおぞら」の充実について(2) 駅を活用した公共交通網の充実について2. まちづくりについて<ol style="list-style-type: none">(1) 東京オリンピック・パラリンピックを切っ掛けとしたスポーツ振興について(2) 東京オリンピック・パラリンピックを切っ掛けとしたまちづくりについて
議席1番 中尾 大助	<ol style="list-style-type: none">1. 自治会制度について<ol style="list-style-type: none">(1) 自治会制度移行の経緯と現状について(2) 自治会制度移行までのスケジュールについて(3) 自治会制度移行後の行政の関わり方について2. 町の文書管理について<ol style="list-style-type: none">(1) 文書管理の現状について(2) 文書管理の今後の考え方について3. 次期総合戦略について<ol style="list-style-type: none">(1) 現総合戦略の進捗状況について(2) 次期総合戦略の策定について(3) 次期総合戦略に基づくまちづくりについて

※議会だよりへの一般質問の掲載は1人1件までとなっています。その他の質問内容については、町ホームページもしくは図書館にある会議録でご確認ください。

町ホームページURL
<https://www.town.oizumi.gunma.jp/>



町議会インターネット中継



問 う !

Q 町民体育館の利便性のさらなる向上を

A 住民ニーズに応え前向きに検討します



渡邊 明 議員

町民体育館において競技の一番の要であるアリーナを見ると、観客席側に面した床の一部は溝と床の間に段差が生じて大変危険な状態になっている場所があります。

アリーナの床板の張り替えと2階のランニングトラックの改修や空調設備の完備・緊急通報装置の設置など、町民の要望に応え、この際町民体育館を総点検して、利用者の安全を第一に考え利便性のさらなる向上を目指して改修工事を実施するべきですが、町長の考えをお聞きます。

町長

大泉町公共施設長寿命化・再配置方針に基づき、公共施設の再点検をしています。また、住民の方々の多くのニーズは町としても把握しております。

今後、価格やいつ着手するかも踏まえて、なるべく住民ニーズに応え、より多くの町民が安心して、そして安全に利用できる町民体育館として維持管理をする方向で前向きに検討します。



安全第一のアリーナを

Q 学習支援の拡充についての取り組みは

A 総合的なサポートを調査研究します



堀越 幸広 議員

の中で学んでいる子どもたちへも充実した学習支援が必要と考えますが、取り組みについてお聞きします。

教育長

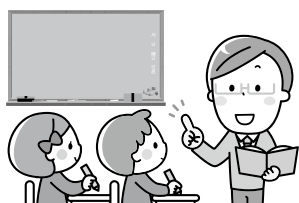
先進国の日本にあっても、子どもたちの深刻な貧困問題があり、特に親世代の貧困は子どもの成長過程で心身ともに与える影響が大きいと言われます。

経済協力開発機構が定める相対的貧困者の月収は、親子二世代で月14万円以下の生活を示すそうです。その中から塾等の費用を捻出するのは困難で、ほかの子と比べ教育の機会は少なくなり、結果、教育格差となつて偏差値にあらわれてくると思います。

こうした家庭の事情

福祉的な支援が必要な世帯の中学生を対象に、NPO法人が町内2会場で福祉課の協力のもと、生活、学習支援事業を行っています。

教育委員会として、さらにそういった子どもたちを総合的にサポートできる方策を調査研究したいと考えます。



町政を

Q 東京五輪をきっかけとしたまちづくりは

A 町をPRできるような機会にします



山口 将 議員

町長

地方紙によると、東京五輪聖火リレールートに決まった大泉町は「多文化共生のまちをPRする機会にしたいと意気込む」と記載がありました。

平成30年3月の一般質問で、「町民と行政で、盛り上がるオリンピック・パラリンピックのまちにしたい」と答弁をいただきました。また、本年の大泉まつり反省会の中で、町長より「来年は花火大会を開催する」とのお話がありました。五輪をきっかけとしたまちづくりについて、町長に質問します。



町制60周年記念の花火

56年ぶりの東京五輪開催を機会に、盛大に花火大会、そして多くのイベントを行っていききたいと思っています。費用については、ふるさと納税やクラウドファンディングを考えながら、さらに大きなイベントにしていきたいです。

現状の行政区の区長さんは、町より報酬を支給した上で特別職の公務員という身分の下、職務を行っていますが、自治会制度移行後は特別職の公務員の身分を離れて行政と対等なひとつの独立し

Q 自治会制度移行後の行政の関わり方は

A 関わり方は現状と大きな変更はない



中尾 大助 議員

総務部長

た組織の長となると思います。ここで行政側は、自治会へ運営マニュアル等を作って指導や助言などは行えるのか、どのような形で自治会と関わることかお聞きします。

自治会制度移行後も、行政の関わり方に大きな変更はないものと考えています。本町では住民主体のまちづくりを進めていくために、協働のまちづくりの推進指針を定めているところであり、住民と行政が対等な立場で適切な役割分担を行っていきます。今後も、行政と地域が協働して公共的な課題に取り組んでいきます。



厳しくチェック！



総務文教常任委員会

総務文教常任委員会

秘書課

Q 旅費について、平成29年度と比べて減額している理由をお聞きします。

A 企業情報交換会を活用して町のPRを行ったり、法務省をはじめ各省庁への出張が中心で宿泊を伴うものが少なかったことが減額の要因です。

総務課

Q 廃棄文書処理委託料について、個人情報情報が記載されている文書の処理はどのように実施していますか。

A 各部署にて仕分けし、現金輸送車並みのトラックで運搬して破砕・融解し、古紙へ利用しています。

Q 県議会議員選挙費に増額となっていますが、その要因と今後のコストはどのように評価していますか。

A 共通投票所などの準備としてのシステム構築の費用が増額となりましたが、今後のランニングコストについては下がることを予測しています。

安全安心課

Q 防犯灯設置及び管理事業について、防犯灯設置数の目標と平成30年度の設置数をお聞きします。

A 設置数の目標は設けていません。地域からの要望により設置の検討をし、必要と判断した場合に設置しており、58基設置しました。

Q 東小泉駅前安全センター防犯コミュニティ相談業務で、相談内容の765件が休憩等立ち寄りですが、費用対効果についてどのように考えますか。

A 警備員がいることにより犯罪の未然防止や犯罪抑止に効果があると考えています。

Q 安全・安心メールの配信システム使用料の増額の理由を教えてください。また、登録者数の目標はありますか。

A システム使用料の増額は、委託業者を変更したことが要因です。平成30年度末の登録者数は4544人で、令和3年度末までの登録者数の目標は5400人です。

Q 家庭用防犯カメラの設置に補助金を出していますが、平成30年度の申請件数と町民へのPR方法についてお聞きします。

A 申請件数は11件です。町広報誌とホームページでPRを行いました。

Q 新規事業である高規格救急自動車の購入について、配備場所と活用状況をお聞きします。

A 最新の医療機器等の装備が搭載されたものを1台購入し、大泉消防署に配備されています。城之内出張所と合わせて2台体制で迅速に稼働している状況です。



最新の装備を搭載

企画戦略課

Q 総合計画策定事業について、工夫した点を教えてください。また、計画書の発行部数と残部数についてもお聞きします。

A 工夫した点は、その時々で効果的な事務事業を選べるよう柔軟性を持ったものとした点です。発行部数は150部、残部数は40部程度です。

広報情報課

Q 広報発行事業について、町広報誌が月1回の発行となつてから1年程度経過しますが、町民の評価はどのように把握していますか。

A 情報量が低下しないよう誌面のリニューアルを行い、文字サイズ

平成30年度決算を

常任委員会合計で290問1142分の調査！
町民皆様よりお納めいただいた税金は公平公正に



民生産業常任委員会

財政課

の変更など見やすさに配慮しました。メールや広報クイズの回答ハガキなどで意見をいただいています。

Q 老朽化している公共施設が多数あります。公共施設等整備基金について、今後どのように運用していく方針ですか。また、財政調整基金の現状をどのように評価していますか。

A 公共施設等整備基金については、今後完成予定の公共施設整備の計画に基づき運用します。財政調整基金は、現在必要な水準が確保できていると認識しています。

Q 庁舎管理において年に一度の防災訓練が義務づけられていますが、平成30年度は実施しましたか。

A 平成31年3月22日に実施しました。

こども課

Q 地域子育て支援センター事業について、エンゼル保育園とみよしの

保育園の2園で実施されていますが、小学校区のような体制での検討はされましたか。

A 必要性は感じていますが、園に投げかけを行っていますが、敷地や職員確保などの課題があり増えない状況です。今後も投げかけを続けていきます。

教育管理課

Q 西小学校校舎増築事業で、修業時間内での工事があつたと思いますが、騒音や安全面について問題などはありましたか。

A 工事については、児童の登下校や授業に支障のないようよく学校側とも相談し、工事の時間を変更したり、囲い壁などで対応したこともあり、問題はありませんでした。



現地調査を実施

福祉課

Q 子ども食堂の経費が平成29年度と比較して減少した理由と、食材費などが値上がりしたときの対応についてお聞きします。

A 3つの団体の準備経費がなくなり、活動経費のみとなりました。食材については、企業等からの提供もあり、値上がり時であっても対応できました。

高齢介護課

Q 行方不明になり、徘徊探知機を使用して検索された方がいるのかお聞きします。

A 徘徊探知機を使い、延べ5名の方の搜索を行い、いずれも無事に発見されました。

Q 緊急通報装置について、ひとり暮らし高齢者宅への設置率をお聞きします。

A 平成30年度のひとり暮らし高齢者1172人のうち、緊急通報装置の設置者数は171人で設置率は14・59%です。

Q 高齢者デマンド交通事業について、利用状況と平成29年度と比べ利用者が増加した要因をお聞きします。

A 月平均で330人の乗降があり、平成29年度と比較して月約90人の増加となりました。要因としては、ほかの事業の際にチラシ等による周知や利用者からの紹介などが挙げられます。



利用者増加のデマンド交通

民生産業常任委員会

平成30年度決算を 厳しくチェック!

健康づくり課

Q 胃がん検診について、個別検診で胃内視鏡検査を実施しましたが、その周知方法をお聞きします。

A 40歳以上の方に案内通知を個別に送付しました。また、町広報やホームページでの周知も実施しました。

住民課

Q インターネット予約の発行実績が少ないようですが、この周知方法と予約を実施したことによる事業効果をお聞きします。

A 町広報誌やホームページのほか、交付窓口にチラシの掲示・配布を行い周知しています。効果としては、受付時間の短縮になりました。

国民健康保険課

Q 福祉医療費補助事業について、対象を高校生世代の通院費用まで拡大しましたが、その実績をお聞きします。

A 実績は、4件で7515円です。

Q 特定健康診査について、受診率が上がらない要因をお聞きします。

A 医療機関を定期的な受診している、職場で受診する、人間ドックを受診する、自覚症状がないので受けないなどが理由であると思われます。

経済振興課

Q 多面的機能支払交付金交付事業において、交付金を交付した2団体の活動内容をお聞きします。

A 2団体とも、それぞれ農地や水路等の除草、農道等の補修や修繕を実施しました。

農業委員会事務局

Q 町内の遊休農地の面積をお聞きします。

A 平成31年3月現在、2・4ヘクタールです。

都市整備課

Q 老朽危険空家除却支援事業の周知方法と、近隣住民から危険な空家の通報などがあったのかをお聞きします。

A 周知は町広報誌やホームページ、窓口で行いました。危険空家の通報は数件あり、現地確認を3件実施しました。

Q 東武鉄道への要望活動の詳細についてお聞きします。

A 小泉線と浅草方面へのりようもう号の乗換時間の拡張と東小泉駅構内のエレベーター設置を要望しました。

道路公園課

Q 樹木剪定委託料について、高木の伐採はあったのか、また高木の基準をお聞きします。

A 城之内公園を含む10公園で111本の伐採を実施しました。高木の基準は、3メートル以上としています。

Q 交差点付近の安全対策についてお聞きします。

A 交差点内の外側線や反射材の付いたオレンジ色のラバーポールなどを設置しました。

環境整備課

Q 環境保全及び公害防止対策調査について、測定場所の選定基準と、町民から測定の要望があったのかお聞きします。

A 自動車騒音は旧国道354号線沿い、環境騒音・道路交通振動は異なる用途地域が基準です。町民からの測定要望もありました。

Q 平成30年度は、樹木葬などの検討は行ったのかお聞きします。

A 関東近郊の公営墓地について、樹木葬などの情報収集を行いました。



多様な埋葬方法の検討を

一般会計決算認定 総括質疑

質問者 渡邊 明議員

平成30年度の決算調査は、各常任委員会を延べ6日間開催し、特別会計を含めて全体で290件の質疑がありました。厳しい経済情勢の中、財源確保のため収納率の向上と、町民福祉の向上を目指して予算の執行率を高めるとともに、議員からの執行部への指摘や提案については、今後十分な検討を行っていただきたいと要望します。

答弁者 町 長

健全財政をしつかりと見つめながら、さらなる住民サービスの向上と「大泉町みらい創造羅針盤」に掲げている目標が達成できるように、今から腰を入れて基礎をつくっていきます。

発議第1号

議会改革特別委員会の設置について

◆設置理由

大泉町議会では、大泉町議会基本条例に基づき現状に満足することなく、常に改善・改革を目指し、調査研究することが求められている。

より充実した情報発信を行うと同時に、町民の意見を的確に把握するための広報広聴活動の強化、及び町民生活に及ぼす影響の大きい予算・決算の調査を行う特別委員会の設置の必要性について、調査研究を行う「議会改

革特別委員会」を設置する。

◆調査研究内容

1. 予算及び決算特別委員会の設置について
2. 広報・広聴特別（または常任）委員会の設置について

◆委員会メンバー

議長を除く全議員



委員長 浅野正己



副委員長 塚田義一



みなさんからの 請願・陳情 はこうなりました

請願・陳情について、付託を受けた総務文教常任委員会で審査を行いました。

【請願第1号】

「会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める」意見書提出を要請する請願書

《請願者》

群馬県自治体一般労働組合

執行委員長 宮内政己

《紹介議員》

堀越幸広

審査結果… 採 択

(理由)

要望内容を妥当と認める。

総務文教常任委員会委員長の 就任について

令和元年8月6日(火)に開催した総務文教常任委員会にて互選されました。

委員長 宮永万里子



議会トピックス

全国町村議会議長会主催の町村議会広報研修会に参加！



令和元年度町村議会広報研修会

■期日 9月24日 (火)

■会場 シェーンバッハ・サボー (東京都千代田区)

議会活動に対する住民の関心と理解を深めるため、議会広報の研修会に参加しました。

お知らせ

大泉町議会報告会

「議会と町民のつどい」を開催します

12月19日(木) 午後6時30分～ 文化むら 大ホール棟研修室

12月23日(月) 午後1時30分～ 大泉町公民館 ホール

各委員会の報告と意見交換会を行います！ お気軽にお越しください

次回の定例会は **12月10日 (火)**

午前10時～ 予定しています

お問い合わせ ☎63-3111 内線451

みなさん！ 議会傍聴に来てください

役場4階の議会傍聴受付にお越しください。受付簿に住所・氏名・年齢をご記入いただくと傍聴できます。議会日程は町ホームページでお知らせしています。

編集後記

9月24日(火)に全国町村議会議長会主催の町村議会広報研修会に参加しました。全国の町村議会議員が一堂に会して行われた研修では、広報誌の企画編集方法についてや文章の作り方についての講義が行われましたが、特に大手新聞社の校閲担当部長を講師にした文章の作り方の研修では、普段何気なく使用している日本語でも、言い回しを工夫することでわかりやすい文章に変わるなど大変参考になった研修でした。私たち議員は、言葉を使う仕事だからこそ言葉、日本語を大切にしないとイケないと改めて認識させられた一日でした。

中尾大助

議会だより文責

議長 須田敏彦

【編集委員】

委員長 山口将

副委員長 中尾大助

委員 尾大

委員 木茂

委員 塚田義一

委員 佐藤久芳

委員 川島幸広

委員 堀越



この広報紙は、自然保護のため再生紙とベジタブルインキを使用し作成しています。